

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第61号（令和7年3月7日）

6年生を送る会

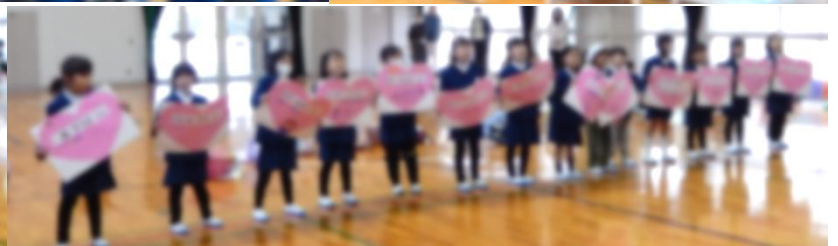
感動と感謝

3月4日（火）、6年生を送る会がありました。各学年からのメッセージや出し物・、プレゼント、6年生からのメッセージ…互いの「ありがたいの気持ち」が行き交う素晴らしい会でした。

6年生

ダンスやそれぞれの学年に向けたメッセージが、全員でつくってきた学級の成長や最高学年としての下級生への思いを感じ、感動しました。

下級生たちはみなさんのメッセージやこれまでの行動から、きっとみなさんのことをお手本にしていきたいと思います。よい学級のモデルを見せてくれました。ありがとう。



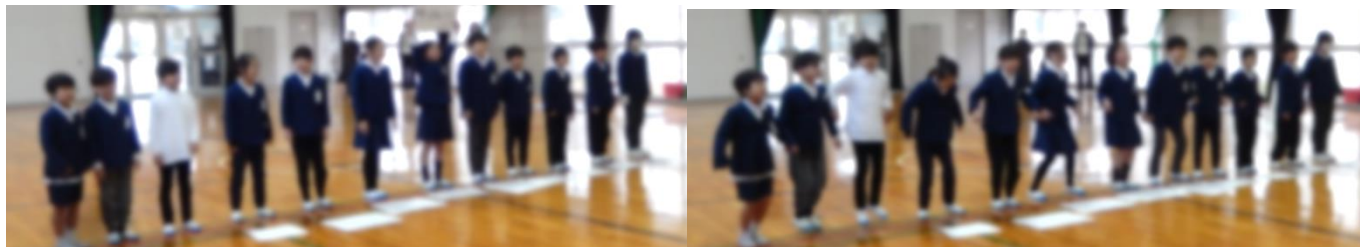
1年生

ランドセルを使ったパフォーマンスや6年生一人一人へのハートビーム、「ありがとう」の歌を贈ってくれました。いっぱい遊んでくれた6年生に感謝の気持ちがとても伝わってきました。ハートビームのメッセージは6年教室に大事に掲示されています。



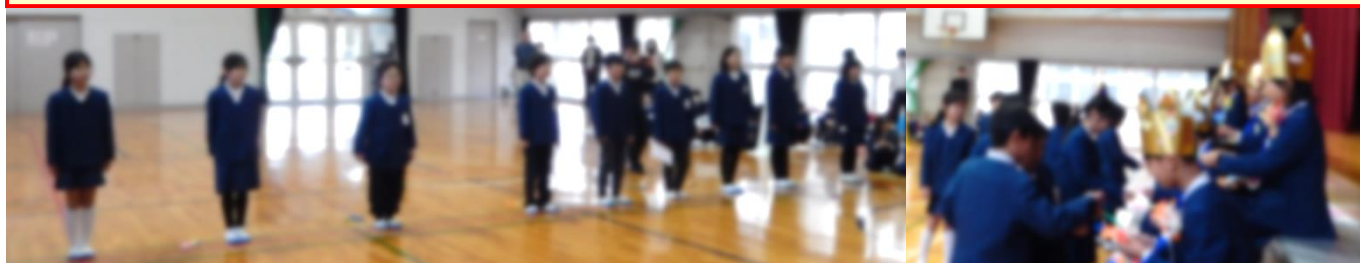
2年生

6年生が2年生の時に踊った「悲しみなんて笑い飛ばせ」を踊ったり、してもらったことへの感謝のメッセージを贈ったりしました。6年生がかぶっていた王冠は2年生が6年生に好きなものなどをインタビューしてつくった一人一人のオリジナル王冠です。すごい。



3年生

話し合いの時に「クイズがしたい」という意見によって、始まった出し物でした。6年生が3年生だった時の出来事をクイズにして、「あたまおしり」の音楽もつけていました。「6年生に楽しんでもらおう」と団結している3年生の姿が素敵でした。



4年生

「正解」の曲に合わせて、6年生に伝えたいことを一人一人、言いました。また手作りのお花をプレゼントしました。今回の出し物は、ほとんど自分たちで考えてやり切ったものだと聞きました。4年生の底力と高学年になる集団の頼もしさを感じました



にこにこグループでの遊び

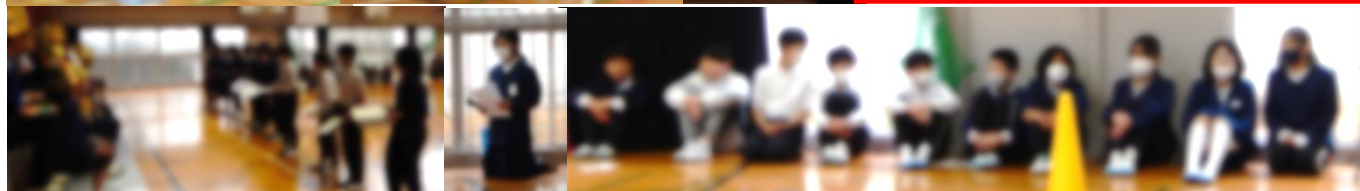
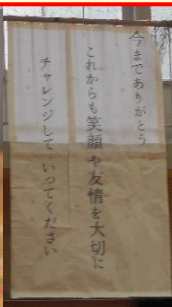
5年生のすばらしいリードによって、1年間遊んできた異学年グループで「進化じゃんけん」「風船バレー」で盛り上がりしました。



互いにエール

5年生が代表して、「今までありがとうございました。これからは6年生のあとを引き継いで、もっとよい玉小にします。」と宣言しました。

6年生からは「もっと良い玉小にするために、児童会をお願いします」と激励してくれました。



5年生

この会の計画や進行を中心となって大変よくがんばりました。この会のために何度も話し合い、計画的に進めてきました。今日の運営も、それぞれの人々が自分の役割をしっかりと果たしていて、とても良かったです。**大成功でした。**

今回の取組で最高学年になる準備ができました。4月から、最高学年としての“さらなる高み”を目指しましょう。

**みなさん、6年生を送る会のために準備や練習をご苦勞様でした。
とても良いものを見せてくれました。
ありがとう！**